

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	かりて
住 所	群馬県藤岡市上落合133-1
電話番号	0274-23-8920

事業所番号	1010900387
管理者名	青木 早苗
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間	
①1日の平均労働時間が7時間以上	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	
45 点	
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点	

(II) 生産活動	
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	
40 点	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点	

(III) 多様な働き方（※）	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
35 点	
小計（注1） 8 点	

(IV) 支援力向上（※）	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上半数未満であった	
参加した職員が半数以上であった	
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回の場合	
2回以上の場合	
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	
いずれの取組も行っている	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加 1回の場合	○
2回以上の場合	
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している	
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	
15 点	
小計（注2） 1 点	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○
10 点	
1事例以上ある場合：10点	

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点	20点	25点	40点	40点				40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	35点				35
支援力向上	0点	15点	25点	35点	35点				15
地域連携活動	0点	10点	10点						10

合計	
145 点 / 200点	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV)

(I) 労働時間

前年度 (令和4年度)					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	11,346.00	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	137	人
			利用者の1日の平均労働時間数	82.82	時間

(II) 生産活動

会計期間 (4月~3月)					
前々年度 (R3年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	10,156,854	円	利用者に支払った資金総額	10,154,909	円
			収支	1,945	円
前年度 (R4年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	10,011,060	円	利用者に支払った資金総額	9,978,011	円
			収支	33,049	円

(III) 多様な働き方

前年度 (令和3年度) における実績 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)

<p>① 免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度</p> <p>◎ 免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度を活用した人数 ● 名</p> <p>※取得を進めた免許等: ○○○</p> <p>制度の活用内容: ○○○</p>	<p>② 利用者を職員として登用する制度</p> <p>◎ 職員として登用した人数 ● 名</p> <p>◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している <input type="checkbox"/></p> <p>◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している <input type="checkbox"/></p> <p>※登用した日: ●年 ●月 ●日</p> <p>勤務形態: ○○○</p> <p>就業時間: ●時●分~●時●分</p> <p>職務内容: ○○○</p>	<p>③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律</p> <p>◎ 在宅勤務を行った人数 ● 名</p> <p>※実施した期間: ●月●日~●月●日</p> <p>就業時間 (在宅勤務): ●時●分~●時●分</p> <p>職務内容: ○○○</p>
<p>④ フレックスタイム制に係る労働条件</p> <p>◎ フレックスタイム制を活用した人数 ● 名</p> <p>※実施した期間: ●月●日~●月●日</p> <p>就業時間 (コアタイム): ●時●分~●時●分</p> <p>職務内容: ○○○</p>	<p>⑤ 短時間勤務に係る労働条件</p> <p>◎ 短時間勤務に従事した人数 2 名</p> <p>※実施した期間: R4年4月1日~R5年3月31日</p> <p>就業時間 (時短): 10時00分~15時30分</p> <p>就業時間 (時短): 10時45分~16時00分</p> <p>職務内容: 材料の下処理工程及び具材乾燥 アルファ化米充填作業</p>	<p>⑥ 時差出勤制度に係る労働条件</p> <p>◎ 時差出勤制度を活用した人数 ● 名</p> <p>※実施した期間: ●月●日~●月●日</p> <p>就業時間 (早出の場合): ●時●分~●時●分</p> <p>就業時間 (遅出の場合): ●時●分~●時●分</p> <p>職務内容: ○○○</p>
<p>⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度</p> <p>◎ 時間単位取得を活用した人数 2名</p> <p>◎ 計画的付与制度を活用した人数 0名</p> <p>※取得した制度: 有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>計画的付与制度 <input type="checkbox"/></p> <p>取得した期間: R4年4月12日~R5年3月14日</p> <p>取得日数・時間 19日 31時間</p>	<p>⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項</p> <p>◎ 傷病休暇等を取得した人数 2名</p> <p>※取得した内容: 自宅療養のため</p> <p>取得した期間: R4年6月5日~R5年3月31日</p> <p>就業時間: 9時15分~15時30分</p> <p>職務内容: 材料の下処理工程及び具材乾燥 充填作業</p>	<p>(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載</p>

(IV) 支援力向上

前年度 (令和4年度) における実績 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)

<p>① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会</p> <p>◎ 研修計画を策定している <input type="checkbox"/></p> <p>◎ 研修実施回数 外部 ●回/内部 ●回</p> <p>対象職員数 ● 人</p> <p>うち研修受講者数 ● 人</p> <p>※研修名: ○○○</p> <p>研修講師: ○○○</p> <p>実施日・受講者数: ●月●日 ● 人</p>	<p>② 研修、学会等又は学会誌等において発表</p> <p>◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ● 回</p> <p>※研修、学会等名: ○○○</p> <p>実施日: ●月●日</p> <p>※学会誌等名: ○○○</p> <p>掲載日: ●月●日</p> <p>発表テーマ: ○○○</p>	<p>③ 視察・実習の実施又は受け入れ</p> <p>◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している <input type="checkbox"/></p> <p>◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている <input type="checkbox"/></p> <p>※先進的事業者名: ○○○</p> <p>実施日/参加者数: ●月●日 ● 人</p> <p>※他の事業所名: ○○○</p> <p>実施日/参加者数: ●月●日 ● 人</p>
<p>④ 販路拡大の商談会等への参加</p> <p>◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 1回</p> <p>※商談会等名: ぐんまの洋菓展 出店販売</p> <p>主催者名: 株式会社 藤岡クロスパーク らん藤岡ぐんまの洋菓展実行委員会</p> <p>日時: 3月1日</p> <p>内容: アルファ化米販売</p>	<p>⑤ 職員の人事評価制度</p> <p>◎ 職員の人事評価制度を整備している <input type="checkbox"/></p> <p>◎ 当該人事評価制度を周知している <input type="checkbox"/></p> <p>人事評価制度の制定日: ●年●月●日</p> <p>人事評価制度の対象職員数: ● 名</p> <p>うち昇給・昇格を行った者: ● 名</p> <p>当該人事評価制度の周知方法: ○○○</p>	<p>⑥ ピアサポーターの配置</p> <p>◎ ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/></p> <p>◎ 当該ピアサポーターは「障害者ITスキル研修」を受講している <input type="checkbox"/></p> <p>※配置期間: ●月●日~●月●日</p> <p>就業時間: ○○○</p> <p>職務内容: ○○○</p>
<p>⑦ 第三者評価</p> <p>◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/></p> <p>※評価を受けた日: ●月●日</p> <p>第三者評価機関: ○○○</p>	<p>⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等</p> <p>◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/></p> <p>※認証を受けた日: ●月●日</p> <p>規格等の内容: ○○○</p>	<p>(※) 実績のうち1事例を記載</p>

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	かりて
住 所	群馬県藤岡市上落合133-1
電話番号	0274-23-8920

事業所番号	1010900387
管理者名	青木早苗
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 希望食品株式会社 藤岡市藤岡上落合137-4

実施日程 令和4年4月1日～令和5年3月31日
※上記期間内で事業所開所日

実施した生産活動・施設外就労の概要
アルファ化米充填作業 その他これに付随する作業

利用者数 7名

<目的>

地域連携活動として、一般企業の中で働くことにより、実社会に近い実践的な訓練（協調性、生産性、適度な作業速度と品質の確保）が図れることで能力の向上を図ることができる。

<成果>

企業様からは、障がい者への理解の習得、特性に応じて複数の業務が対応可能になったと評価をいただいている。

利用者にとっては、作業効率の向上から生産数の増加が日々の成果が表れたことや障害特性に応じた複数の業務が可能になったことから、就労の継続と他企業への就職につなげることができた。

課題点

特性に応じた作業内容・作業場所を考慮し、作業工程の細分化を図り作業効率の向上と利用者の就労意欲の向上にさらに期待する。

また、就労を継続することでより高いスキルの向上を目指す。

生産性が高まる一方で 疲れやすさから、突然の欠席や長期休養を要したため、働き続けるためのモチベーションを高められることが課題。

<活動の様子>

① 供給作業



② 充填作業



③ シーラー作業



連携先の企業等の意見または評価

主に、供給、充填、シーラー、それに付随する作業をお願いしていましたが、前年度同様の作業スピードが期待できることから、人員が急遽欠席した場合でも複数の業務が対応可能になったことから弊社としても戦力としているところであります。

上記作業に従事していた弊社従業員も他の作業に当たれるようになり、社内の人員不足解消に大きな貢献となっています。

連携先企業名	希望食品株式会社	担当者名	飯島光子
--------	----------	------	------